

| まるごとわかる |

# 環境・バイオサイエンス学科

環境・バイオサイエンス学科のことをもっと知りたい。そんな要望にお応えして、学科単独の説明ビデオをオンラインで7月中旬より配信します。次世代の教育、授業やゼミの魅力、学生生活と就職についてなど、パンフレットやホームページにはない情報も盛りだくさん。環境・バイオサイエンス学科に興味がある人は必見です。みなさんの閲覧のお申し込みをお待ちしています。

閲覧の申し込み方法 以下の(a)、(b)のいずれかの方法でお申し込みください

## (a) 神戸女学院大学入学センターの公式LINEを登録する

下記QRコードからお友達登録してください。  
閲覧方法はLINEのトークメニューで7月中旬になりましたらお知らせします。



## (b) メールで申し込む

メールのタイトルに「オンライン学科説明申し込み」とお書きの上、お名前と学校名(あるいは所属)を下記のメールアドレスにお送りください。お送り頂いたメールアドレスに、オンライン説明会の閲覧方法の返信メールをお送りします。

申し込み先のメールアドレス: jin-jim@mail.kobe-c.ac.jp

## 対象者

中学生・高校生とその保護者の方、高校教員の方

## プログラム

### ● 学科の特色の紹介

環境・バイオサイエンス学科の特色ある教育とその強みとは何だろう

環境・バイオサイエンス学科が目指す次世代の教育やその強みについて解説します。

- ・次世代に向けた潜在能力を育てる教育とは?
- ・ITを使いこなす (出口 弘 教授)
- ・英語力を磨く (寺嶋正明 教授)
- ・中学校・高校理科教員になる (中川徹夫 教授)
- ・地域創りリーダーになる

### ● 就職状況等の紹介

環境・バイオサイエンス学科での学生生活とその後は?

就職は、コロナ禍で今後極めて厳しい状況が予想されます。環境・バイオサイエンス学科の教育をどのように就職につなげていくのかについて解説します。

- ・進学と厳しい就職の現状と対策とは?
- ・卒業生に聞く女学院の魅力と卒業後

### ● 研究室紹介

環境やバイオサイエンスの魅力ってなんだろう

3年生からゼミに入り卒業研究を行います。ではゼミとはどんなことをするところなのでしょうか。実際にゼミを担当されている先生方に、その魅力を伝えていただきます。

#### 環境・生態領域

- ・化学物質は生態系を壊すのか (横田弘文 教授)
- ・化学物質の視点から環境を見てみよう (張野宏也 教授)
- ・森の生態を探る (野寄玲児 教授)
- ・里山の生物多様性を守る (高橋大輔 教授)

#### バイオサイエンス領域

- ・健康と美容を支える食品とは (高岡素子 教授)
- ・「ニキビとジェンダー」。健康と医学を性差の視点から考えてみよう (佐藤友亮 教授)

入試については入試情報サイトをご覧ください。  
<https://kobe-college.jp/>

# 私たちの学科はこれからの時代に向けて 多彩な能力を育てる教育に取り組んでいます

## 他の理系学科にはないハイブリッドな教育を目指して

グローバル化やAI化、さらにはコロナ禍による経済の落ち込みにより、女性が活躍できる場や求められる力が大きく変わろうとしています。専門性を仕事の柱にし、自分の独創的なアイデアや豊富な考えをしっかりとまわりに伝えられる人しか社会で通用しない時代がまさに来ています。私たちの学科ではこれからの時代に向けて、「環境とバイオサイエンスの専門教育」という今まで力を注いできたことを大黒柱にし、そこにリベラルアーツカレッジの利点を加味して多彩な能力を伸ばすと同時に自分自身をブランディングする教育に取り組んでいます。この取り組みは、他の理系学科には見られない私たちの大学の最大の魅力です。

## これからの時代に向けた多彩な能力を育てる教育の流れ

これからの時代に向けた多彩な能力を育てる教育では、専門教育とリベラルアーツ教育とを融合します。全学部に対して提供されている授業と私たちの学科で提供する授業を使って、下の図のように「4つのステップ」に取り組み、多彩な能力を育成すると同時に自分自身をブランディングしていきます。環境とバイオサイエンスという大黒柱に新たな力が加わることで、多彩な企業や研究所で活躍できる人材になれることでしょう。この取り組みは、理系の高校生の方々だけでなく、環境やバイオサイエンスに興味がある文系の高校生のみなさんにも有意義なツールを提供し、大きく飛躍する機会になると考えています。

### 専門性を仕事の大黒柱にして多彩な仕事に対応できる能力を習得

専門教育	仕事の大黒柱となる環境とバイオサイエンスに関する専門性を身につける	専門性を身につけると同時に、実習と研究を通じて多彩な仕事に対応できる独創性や開発力をつける <ul style="list-style-type: none"> <li>・環境とバイオサイエンスに関する講義科目</li> <li>・環境とバイオサイエンスの実習に関する科目</li> <li>・演習I ・演習II ・卒業研究</li> </ul>
------	-----------------------------------	--

+

リベラルアーツ教育	<b>STEP 1</b> ブランディングのための目標設定	自分の能力を引き出すための目標の設定を行う <ul style="list-style-type: none"> <li>・アカデミックアドバイザー制度</li> </ul>
	<b>STEP 2</b> 社会で求められる基本スキルの向上	ITの応用力とプレゼンテーション力を強化する <ul style="list-style-type: none"> <li>・プログラミング演習 ・マルチメディア演習</li> <li>・入門ゼミ ・クローバーゼミ* など</li> </ul>
	<b>STEP 3</b> ブランディングの演習	自分の強みに基づく自分設計の仕上げをする <ul style="list-style-type: none"> <li>・パーソナルブランディング実践演習</li> <li>・キャリアデザインのための基礎力開発* など</li> </ul>
	<b>STEP 4</b> 実践形式でのトレーニング	実践形式でのトレーニングによる仕上げをする <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域創りリーダー養成プログラムの科目*</li> <li>・中学校・高校理科教員を育成する科目 など</li> </ul>

### 多彩な分野で活躍する



黒字は講義科目群、制度あるいはプログラムで、\*は全学部共通の科目群